

大分中南部の  
国有林



# 大分森林管理署管内の国有林のあらまし

大分森林管理署は県内4つの森林計画区のうち、大分中部森林計画区（大分市、臼杵市、竹田市、豊後大野市、由布市）と、大分南部森林計画（佐伯市）の国有林野を約2.9万haの管理経営を担っています。

管内の国有林は主に、くじゅう連山、由布岳、祖母・傾山山系などに分布しており、優れた自然景観に恵まれるとともに、豊かな自然環境を有しています。

## 目次

国有林のあらまし	・・1
国有林の紹介	・・2
国有林の管理経営	・・3
安全・安心な暮らしの実現	・・4,5
自然環境・生物多様性の保全	・・6
持続的な林業の確立	・・7,8
地域との連携	・・9
署のあゆみ	・・10
組織図・各機関の紹介	・・11

## 管内図



# 国有林の紹介

## 写真で見る管内の国有林



久住山



由布岳



星岳間伐展示林



祖母山



傾山



溪仙峡のケヤキ



ミヤマキリシマ満開の久住山



黒岳

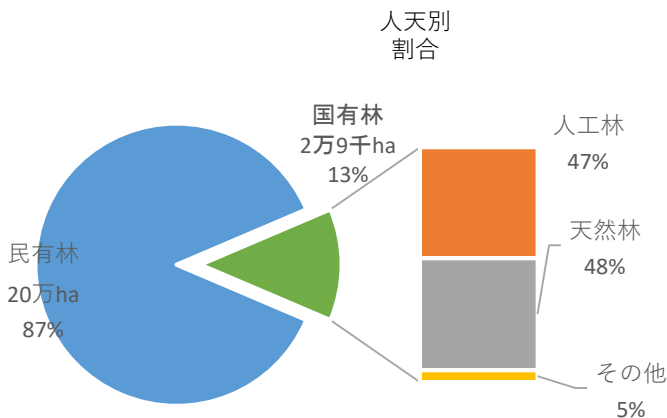


暮雨の滝

## 数字で見る管内の国有林

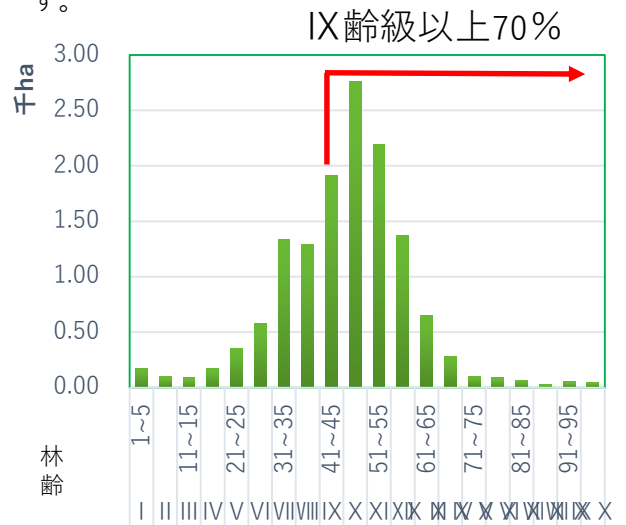
### ■大分中部・南部森林計画区の国有林の割合

・大分中部及び南部森林計画区の森林面積に占める国有林の割合は13%となっています。国有林の人天別割合ではほぼ半々となっています。



### ■国有林野の人工林の林齢構成

・国有林野の人工林の林齢構成グラフを見ると、IX齢級以上（41年以上）の伐期を迎えた人工林が多く、若齢林分が少ないため、木材利用を進め若返りを図ることが急務となっています。



# 国有林の管理経営

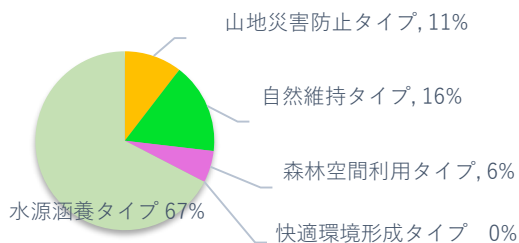
## 管理経営の基本方針

国有林野は国土の2割、森林の3割を占めており、国土の保全や水源のかん養等の公益的機能の維持増進や林産物の供給、地域産業の振興、住民への福祉の寄与などを目標に管理経営を行っています。

近年ではこれらに加え、地球温暖化の防止、生物多様性の保全、森林環境教育、森林とのふれあいや国民参加の森林づくりなど、国民の森林に対する要請は多様化しており、その多様な要請に応えるため、「国有林野の管理経営に関する基本計画」等に基づき以下の取り組みを進めています。

## 公益重視すべき機能に応じた管理経営の推進

山地災害防止タイプ	3,058	ha
自然維持タイプ	4,812	ha
森林空間利用タイプ	1,685	ha
快適環境形成タイプ	-	ha
水源涵養タイプ	19,763	ha
合計	29,318	ha



### 山地災害防止タイプ



切込国有林（佐伯市宇目）

### 自然維持タイプ



大船山国有林（竹田市久住町）

### 森林空間利用タイプ



黒岳国有林（由布市庄内町）

### 水源涵養タイプ



小日平国有林（佐伯市宇目）

# 安全・安心な暮らしの実現

国有林は、森林の公益的機能の維持・増進を通じて、山地災害から国民の生命・財産を保護するとともに、水源の涵養、生活環境の保全・形成などを通じて、安全で安心な暮らしの実現に貢献しています。

## 保安林

森林の公益的機能の発揮が特に要請される森林を「保安林に指定して、立木の伐採や土地の形質変更などを規制し、公益的機能の維持・増進を図っています。

保安林には指定目的に応じて17種類あります。そのうち、大分署の国有林には8種類、面積にして約27千ha（国有林の93%）を保安林に指定しています。

令和3年4月1日現在

保安林の種類	面積 ha	指定の目的
水源かん涵保安林	25,595	洪水・濁水の防止、各種用水の確保
土砂流出防備保安林	1,565	林地の表面浸食・崩壊による土砂の流出を防止
土砂崩壊防備保安林	46	林地崩壊の発生を防止
干害防備保安林	83	局所的な用水源の保護
魚つき保安林	32	魚類の生息環境の保護
航行目標保安林	0.2	漁船等の航行の目標として保護
保健保安林	3,246	保健・休養の場の提供、公衆の保健・衛生に貢献
風致保安林	0.7	名所・旧跡等の景観の保存
計（延べ面積）	30,566	兼種を除いた実面積 27,375ha



水源かん養保安林（佐伯市）



土砂流出防備保安林（佐伯市）



魚つき保安林（臼杵市）



保健保安林（由布市）

## 治山事業

安全で安心して暮らせる国土づくり、豊かな水を育む森林づくりを目標に、集中豪雨や台風等による山地災害等の防止、軽減するため、治山施設の設置や公益的機能が低下した森林等の整備等をおこなう治山事業を実施しています。

また、自然環境への配慮やコスト縮減を図りながら、木材を利用した治山施設の施工も進めています。



治山ダムを設置し下流への土砂流出を抑止するとともに林地の安定性を高めます。(由布鶴見岳国有林 12林班)



大雨による林地崩壊箇所において、山腹工を実施し、森林の復旧により拡大崩壊を防ぎます。(大江灘国有林 163林班)



令和2年12月11日閣議決定された「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、人命・財産の被害を防止・最小化するための対策による林道改良(舗装)実施箇所(佐伯市 桑ノ原林道)



木製ダム(佐伯市宇目 切込国有林 H27完成)

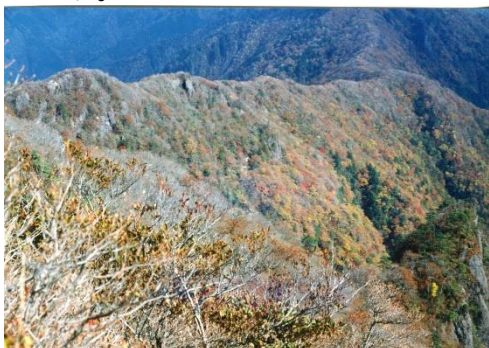
# 自然環境・生物多様性の保全

国有林の中で、特に優れた自然環境を有する地域については、森林生態系の保全、希少な野生生物の保護を図るため、国有林独自の制度として、「保護林」を設定し保全・管理に努めています。また、関係機関と連携した自然環境の保全も進めています。

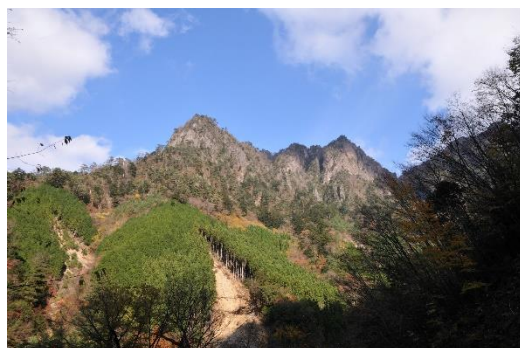
## 森林生態系保護地域・ユネスコエコパーク

祖母山・傾山・大崩山の周辺を森林生態系保護地域に指定しています。この地域は原生的な天然林がまとまり、貴重な動物が生息しています。

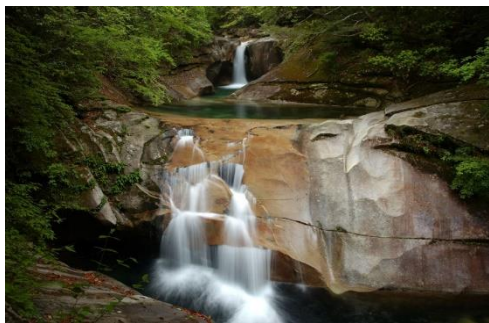
また、この地域を核としてユネスコエコパークに登録され、人と自然との共生を実現しています。



ブナの原生林



傾山（豊後大野市提供）



藤川内溪谷



帯迫峡

## 天然生林の保全

森林保護員（非常勤職員）により、くじゅう連山及び由布岳の国有林に存在する多様な豊かな天然生林の保全巡視活動を行っています。



森林被害の状況確認等



立入防止柵の簡易補修

# 持続的な林業の確立

国有林野事業では、間伐等の適切な森林施業を進めるとともに、林産物を供給するほか、鳥獣被害対策、林業技術の開発などを通じて、持続的な林業の確立に向けた取組を進めています。

## 森林整備事業



森林整備事業（間伐）を実施した林分  
【由布市湯布院町：蛇越岳国有林】



搬出した間伐材の積み込み作業  
【白杵市】



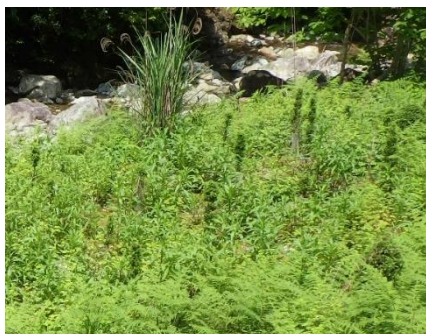
切土高を抑えた路網の作設  
【竹田市】



切り株を路肩補強に活用した路網の作設  
【大分市】

## 鳥獣被害対策

大分県、各自治体による有害鳥獣捕獲等の獣害対策により被害額等は減少傾向にあります。引き続き関係機関等と連携を図りながら民国一体となり対策の推進に取り組めます。また、ICTを活用した捕獲システムの実証に取り組めます。



シカ食害により成長不良となったスギ苗木



監視カメラによる動画撮

## ICTを活用したシカ捕獲システム



(株式会社アイエスホームページより)



## 林業技術の開発・普及

大苗（苗高125cm）植栽により下刈りを省略するなど、造林の低コスト化の実証実験を行っています。

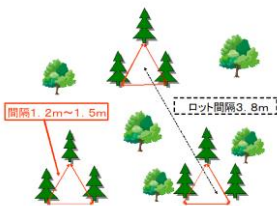


大苗植栽 後山国有林1001林班



大苗植栽後 2年経過

平成20年に災害に強い森林造りをめざして、「3本巢植え」での植付を実施し、現在順調に成林しています。今後は間伐等の施業方法について検討していきます。



平成20年 撮影



R3年 撮影

## 林業の低コスト化

持続的森林経営に向けて林業の低コスト化の推進、伐採から搬出、造林、保育に至るトータルコストの縮減の取り組みを行っています。



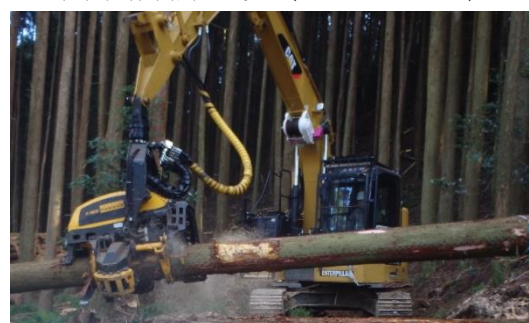
高性能林業機械の導入（シングヤード）



高性能林業機械の導入（フェラバンチャー）



フォワーダによる苗木の運搬



高性能林業機械の導入（プロセッサ）

# 地域との連携

開かれた「国民の森林」としての管理経営や国民視点に立った行政を一層推進するため、また、森林経営管理制度の発足に伴う民有林行政を支援するため、多様な主体と連携し取組を進めています。

## 地域との連携

地域との連携・情報共有のため大分県関係機関との意見交換を行っています。また、ケーススタディの取り組みとして豊後大野市の森林整備計画策定への支援を行っています。



大分県との意見交換会



ケーススタディ地区 森林整備計画検討会

## 民国連携

「佐伯市傾山地域森林整備協定」の運営会議を毎年開催し、事業計画の円滑な推進のため、関係機関との情報共有を行っています。また、大分林業アカデミーに講師を派遣し、新規林業就労者育成に協力しています。




佐伯市傾山地域森林整備推進協定」運営会議



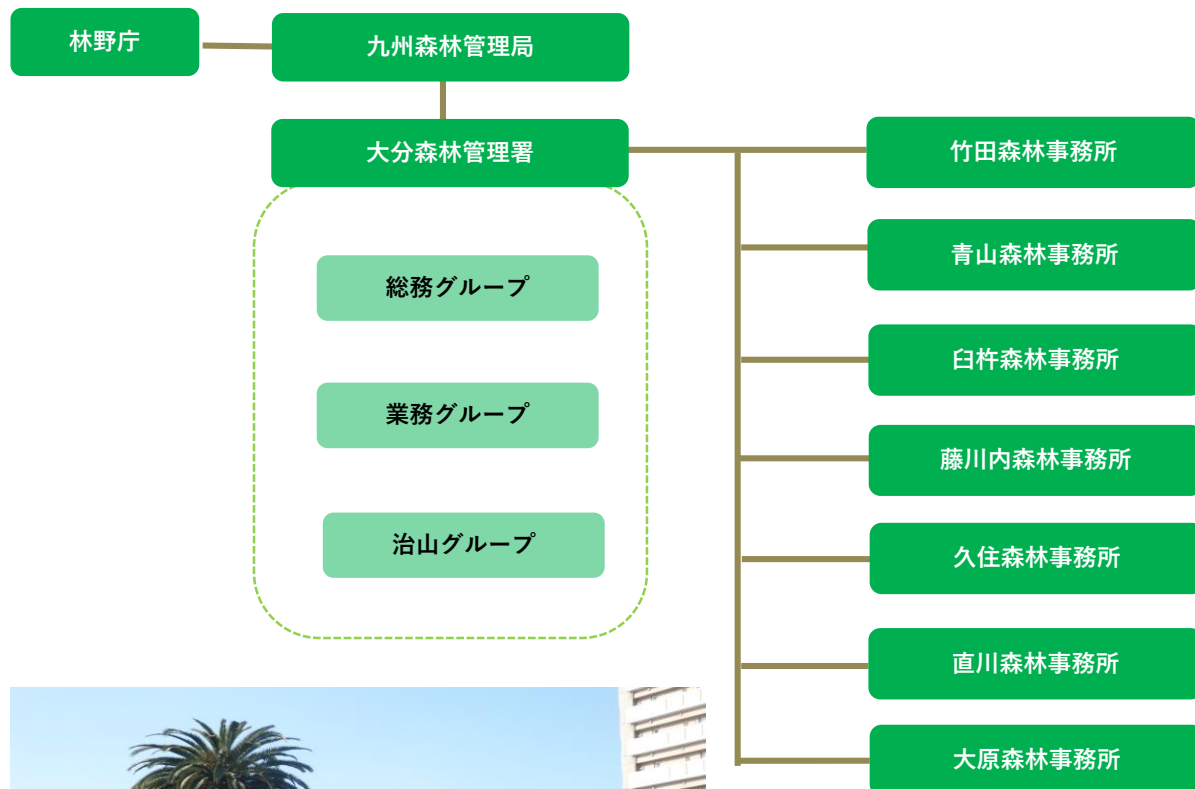
大分林業アカデミーへ職員を講師派遣  
【由布市湯布院町】

# 署のあゆみ

- 
- …明治12年 内務省に山林局設置、大分を含む全国11箇所林区出張所を設置
  - …明治14年 農商務省設置に伴い国有林を農商務省山林局に移管  
出張所を山林事務所と改称
  - …明治19年 大小林区署官制の発布により大分大林区署設置(九州には外に福岡、  
宮崎、鹿児島に設置)戸次小林区署、向原小林区署設置
  - …明治21年 熊本大林区署設置
  - …明治22年 大分大林区署廃止、大分県下の国有林は熊本大林区署の管轄となる
  - …明治23年 竹田小林区署、佐伯小林区署設置
  - …明治26年 大分県下の国有林が福岡大林区署の管轄となる、戸次、向原小林区署  
を廃止し大分小林区署設置
  - …明治30年 大分県下の国有林が熊本大林区署の管轄となる
  - …明治43年 大分県大野郡重岡・小野市の二箇村の国有林が熊本大林区署から鹿児島  
大林区署(宇目小林区署)へ移管(大正3年宇目小林区署廃止に伴い延岡小林区署へ)
  - …大正13年 大林区署官制を廃止し、営林局署官制となる、熊本営林局が九州全域  
を管轄各小林区署を営林署と改称
  - …昭和63年 佐伯営林署を大分営林署へ統合し、佐伯営林署は佐伯営林事務所とな  
る
  - …平成10年 竹田営林署を大分営林署に統合し、竹田営林署は竹田森林管理セン  
ターとなる
  - …平成11年 組織の再編により、大分森林管理署となる
  - …平成13年 佐伯営林事務所を廃止、宮崎北部森林管理署の管轄であった大分県南  
海部郡宇目町の国有林が大分森林管理署の管轄となる
  - …平成16年 竹田森林管理センターを廃止
- 現在に至る

# 組織図・各機関の紹介

大分森林管理署では、7つの森林事務所を設置し、国有林の管理経営を行っています。



大分森林管理署庁舎

組織名称	住 所	電話番号
大分森林管理署	大分市王子北町3-46	097-532-9281
竹田森林事務所	竹田市大字会々字七里2049	0974-63-3120
青山森林事務所	佐伯市常盤東町8-5	0972-24-0125
白杵森林事務所	白杵市大字市浜370-12	0972-62-2772
藤川内森林事務所	宮崎県延岡市北川町川内名9212-1	0982-46-3618
久住森林事務所	竹田市久住町大字久住6435-2	0974-76-0035
直川森林事務所	佐伯市直川大字赤木580	0972-58-2032
大原森林事務所	佐伯市宇目大字大平2073-2	0972-53-2102